



## 新型コロナウイルス感染症と保健所



# 終 つ 見 見 関 え い

公衆衛生の最前線として

新型コロナウイルス感染症の

拡大防止に重要な役割を

担う保健所。

しかし、増え続ける感染者に

保健所の業務はひっ迫。

施設でのクラスターは後を絶たず、

病院のベッドも足りない。

いつ収束するのか見通しもつかない中

「救える命は一人も見逃さない」と、

保健所職員や保健師たちの

奮闘は続く――

ナレーター 益岡 徹

監督 宮崎 信恵



ドキュメンタリー映画 100分

日本語字幕あり

ウェブサイト

<https://www.phh-movie.net/>

本格的な冬の到来と歩調を併せるように新型コロナウイルス感染症の患者が増。命の選別や医療崩壊という言葉が毎日取り交わされ、医療機関のひっ迫が私たちの不安を大きくしています。そうした中で対応に追われる保健所はまた戦場さながらの状態になっています。しかし、保健所が新型コロナウイルス感染拡大防止にどのような役割を果たしているのか、その姿は余りに触れることはなく、多くの人には知られていません。

この映画は新型コロナウイルス感染症が私たちの生活を一変させた2020年初夏から2021年3月までの約10か月間を、公衆衛生の最前線である保健所にカメラを据え、感染拡大防止に当たる保健師や他の保健所職員たちの奮闘と葛藤、苦悩をドキュメンタリーで描く中で、保健所の役割と今日的課題を見ていきます。

監修 浜松医科大学教授 尾島俊之

後援 全国保健所長会

全国保健師長会

公益社団法人日本看護協会

一般社団法人日本公衆衛生看護学会

一般社団法人全国保健師教育機関協議会

協賛 日本コンピューター株式会社

Alternative Coffee Works

助成 文化庁文化芸術振興費補助金

(映画創造活動支援事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会

○製作費の一部はクラウドファンディングのご支援をいただきました。

○本映画は「UDCast」方式による視覚障害者用音声ガイドに対応しています。



取材協力 | 中野区・中野区保健所・帝京平成大学・株式会社島田屋・たかねファミリークリニック・みやびハート&ケアクリニック・東京警察病院・全国保健所長会

スタッフ | 製作：宮崎信恵・工藤恵子 / 撮影：高橋慎二 / 技術：佐竹樹郎 / 編集：宮崎信恵 / 音楽：十河陽一 / 製作助手：宮崎千鶴 / ZOOM技術協力：斉藤邦彦 / オンライン編集：本田啓明 / MA：小林秀浩

公衆衛生保健所活動研究会 | 城所敏英・向山晴子・網野寛子・工藤恵子・澤田理恵・高橋郁子・猪股久美

エンディング曲 | 「明日への約束」 作詞、作曲、歌 PJ  
レコーディングエンジニア：佐治泰臣 / ピアノ演奏：國友章太郎

題字 | 竹内花静 (竹内尚代)



ウェブサイト

企画：  
公衆衛生保健所活動研究会  
ピース・クリエイト(有)

製作・配給・著作：



ピース・クリエイト

〒135-0051 東京都江東区枝川 3-9-10-319

TEL:03-3699-4883 FAX:03-3699-4407

<http://www.peace-create.bz-office.net>